

## 泊原発 3 号機再稼働への同意撤回を求める署名

### 【要請趣旨】

知事は、2025 年 12 月に北海道電力泊原発 3 号機の再稼働に同意する考えを表明し経産相に伝えました。知事の判断には何重もの問題があります。知事は、泊 3 号機が原子力規制委員会の新規規制基準に適合しているとの審査結果を同意の理由に挙げていますが、審査に「合格」したからといって過酷事故が起きない保証はまったくありません。原発敷地内外での活断層の存在など指摘する研究者もいます。2024 年 1 月の能登半島地震と同様に道路が寸断されれば大規模な避難は不可能です。万が一過酷事故が起これば、多くの人命が危機にさらされ、一次産業や観光業をはじめ全産業が致命的な影響を被り、北海道が文字通り壊滅する事態に陥ることは明らかです。

知事が理由に挙げる道内の電力需要の増加見通しや北電の電気料金の引き下げ方針も、確実なものとは言えません。他方で、泊原発は停止中に 8000 億円以上もの維持費がかかり、6000 億円を超えるとされる安全対策費、新港建設費なども負担が必要になるなど、今後も原発・発電コストは膨大です。「核のごみ」の処分も未解決のままです。

なにより、道民の意見をまったく踏まえていません。2025 年 11 月の道主催の住民説明会で出された道民意見は大半が再稼働反対でした。再稼働へ同意することは、原発が放射性廃棄物の処理及び処分方法の未確立などの問題があり、「過渡的なエネルギー」と位置づけた北海道省エネルギー・新エネルギー促進条例の理念にも反しています。道民の声を誠実に受け止めることなく、道条例を顧慮せず、拙速に再稼働へ同意したことは、民主的な判断とは到底言えません。

2011 年の福島第一原発事故は終わっておらず、多くの人がこれまでの暮らしや故郷を失っています。この事故を忘れた泊原発 3 号機の再稼働には道理がありません。同意撤回の政治決断をすることを求めます。

### 【要請項目】

#### 1. 泊原発 3 号機の再稼働への同意を撤回してください。

氏名	住所
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県

(※氏名・住所は、「〃」「同上」などで省略せず、一人ひとり明記してください。この署名は北海道知事に提出する目的以外に一切使用しません)

署名締切 2026 年 7 月末まで

呼びかけ団体 原発問題全道連絡会 〒060-0909 札幌市東区北 9 条東 1 丁目 2-22 道労連内

取り扱い団体 泊原発の廃炉をめざす会 〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 6 丁目 2-23-806